



〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL: http://www.asachu-rc.jp

2015 - 2016 年度テーマ

R.I. テーマ 「世界へのプレゼントになろう」

R.I. 会長 K.R.「ラビ」ラビンドラン

地区ガバナー 鈴木 喬

クラブテーマ 「" 初心にかえろう " " ありがとう " " おかげさま " の心で」

クラブ会長 山尾 尚司



本日の卓話

クラブ協議会「本年度事業計画発表」

2015 年 7 月 8 日

第 1413 回例会

会長 山尾 尚司

幹事 齋藤 彰悟

今後の卓話予定

7/15 「中小企業の M&A ～第三者への事業継承」

(株)M&A センター 福井 順様

7/22 「^{うた}歌謡曲が世に出る迄」

作曲家 森山慎也様

7/29 「将棋と私」

明治大学名誉教授 経済学博士 金子光男様



年間100%出席

岩戸正一君 27回

中村義英君 24回

藤掛靖元君 7回

前回 (7/1 1412 回例会) の記録

来訪者紹介

◆ゲスト 3名

東京浅草R.C.会長 伊藤景一郎 様

東京浅草R.C.幹事 新實 孝 様

米山奨学生 ジョン・ヘジン 様

◆ビジター 2名

向島R.C. 大沼徳子 様

板橋セントラルR.C. 茂木正光 様

出席報告

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席率
44名	1名	5名	34名	6名	85.00%	1410回例会修正 欠席4名・出席率90.48%

会長挨拶<山尾会長>

- ・今日から、新しい年度のスタートになります。生憎の雨模様ですが、梅雨もすてたものではなく、この時節の小唄に“梅雨の晴れ間の青葉風 ふるる音もよき風鈴に……”と洒落た

文句があります。ただ、最近各地で豪雨が頻発しているようで、過ぎたるは及ばざるごとしと申しますが、齋藤幹事と共に、自重しながら役目を果たしたいと思ひます。

ご協力をお願い致します。

幹事報告<齋藤幹事>

・第1回理事会

7月8日(水) 例会終了後、クラブ事務所にて開催しますので、関係者の皆様よろしくお願ひいたします。

・ネパール地震義援金報告

2580地区、70クラブ約611万円を6月28日付

けでRI第3292地区(ネパール)へ送金致しました。また、最高寄付金は、東京クラブ100万円。独自支援2クラブとのことです。

- ・他クラブの例会日変更についてのお知らせが多数来ていますので、詳細はクラブ事務所にて確認してください。

委員会報告

<会計 立野委員長>

- ・会費の振込先を三菱東京に変更させてい

ただきました。

ニコニコボックス

<東京浅草R.C.会長 伊藤景一郎様、幹事 新實孝様>

- ・山尾会長・斎藤幹事の新年度、門出をお祝いします。



新實幹事 伊藤会長

<板橋セントラルR.C. 茂木正光様>

- ・山尾さん、会長就任おめでとうございます。

<向島R.C. 大沼徳子様>

- ・向島ロータリーから参りました。楽しいひとときを感謝しております。

<山尾会長、斎藤幹事>

- ・梅雨空の下の門出となりますが、心は晴れやかです。一年間、宜しくお願い致します。

<宮崎、後上、宮村、大塚、原田、太田、小林(雅)、

上野、藤掛、植木、加藤、永井、長沼、古谷、中村、渡辺、上原、笹生、尾泉、高木>

- ・山尾会長、斎藤幹事、一年間宜しくお願い致します。

<尾泉前会長、潮田前幹事>

- ・先日の会長・幹事慰労会どうもありがとうございました。

<親睦活動委員会 馬場、浅野、原田、小林、岩戸、松本、潮田>

- ・一年間宜しくお願い致します。

<会報・雑誌・広報委員会 伊石、内田、永井、藤掛、田村、河村>

- ・今年一年宜しくお願い致します。山尾会長・斎藤幹事、お手柔らかにお願い致します。

<永井、加藤、宮崎>

- ・出席100%目指します。一年間よろしくお願ひいたします！出席委員会。

<SAA委員会 後上、浜中、岩田、宮村、園部、関原>

- ・今期もニコニコへのご協力宜しくお願い致します。

<太田、斎藤、後上>

- ・東北復興支援 継続を！

<馬場>

- ・お誕生日のお祝いをして戴き、有難うございました。

<鮎津久志こと笹生淡水>

- ・神曲「浅草めぐり逢い」の

6月24日 発売記念ライブ

6月25日 サイン会

6月27日 キャンペーン・キャラバン

6月30日 情報交換会

～すべてに中村ご住職のご参加・御協力を頂き無事終了しました。連日連夜、本当に有難うございました。



「ホストファミリー体験談」

小林 雅 純

2009-2010 年度、当クラブで引き受けた交換留学生アントさんは、ワインの産地、アルゼンチンのメンドーサ出身の女子高生でした。

車で5時間かけブエノスアイレスへ。そして飛行機でサンパウロ、ロンドンを経由して成田まで40時間かけてやってきました。

当時は私が会長、古谷さんが幹事の年でした。8月に来日し、最初は古谷さんがホストファミリーを引き受け、2番目が私、3番目は長島さん、ラストが齋藤さんでした。私のところは女子でないと引き受けないと、あらかじめ話しておきました。実際、家に来て私にはほとんどタッチせず、ましてや部屋にも近づかず、妻と娘が対応してくれました。

アントは、早くに母親を亡くして、父親と兄がいました。最初は人見知りをして慣れるまで多少の時間がかかりましたが、後はそれほど面倒やトラブルはありませんでした。毎日学校に通い、休日は留学生仲間と会っていました。ある時は、友達うちでお泊まりしたいとのことで、3人遊びに来ました。あとは東京ディズニーランドに行くのが好きで、何回か出かけました。

ホストファミリーには食費が支給され、本人には小遣い、交通費、携帯電話代が支給されます。もちろん保険に入り、病気、事故などにも対応できます。食事は朝と夕食を作りました。また学校へは弁当など持参しました。躰は出来ており、後片付けなどしっかりしていました。アルゼンチン料理のエンパナーダ（ひき肉のパイ包）など作ってくれました。

旅行は山中湖に行きました。とにかくアトラクションが大好きで、富士急ハイランドでは喜んでいました。まだ高校生は子供ですね。私も付き合いで「フジヤマ」に乗りましたが、年齢制限があり、最後の経験をしました。

帰国する頃には日本語もかなり上達しました。着物も買って、日舞もマスターしました。例会のとき踊りの発表会をしたのは驚きました。茶道も勉強し、何にでも挑戦していました。若いということはいいことです。

お正月には親戚が集まりましたが、アントも日本の正月を楽しみました。



会長就任挨拶

会長 山 尾 尚 司

私は1999年5月12日に、当東京浅草中央ロータリークラブに入会し、2009年6月の退会まで、ロータリー財団・親睦（大阪で国際ロータリー大会が開催された年）・プログラム・会報委員長、幹事（2007～08年の斎藤会長年度）等の重要な役職に就任しましたが、前任者の踏襲では面白味が無いため、一味加味しながら各委員会等に従事し、お蔭様で楽しく過ごすことができました。

突然の退会で皆様には大変、ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。

それにもかかわらず、有難いことに、退会中もクラブの皆様から頻繁に声をかけて頂き、また、退会の挨拶状を出したにもかかわらず、東京上野ロータリークラブからは、毎年、慣例の奏楽堂コンサートへ招待される等々、多数の人から言葉に言い尽くせぬほど、お誘いがあり、そのお蔭で2012年に再入会を果たすことができました。

復帰して一年足らずで、クラブ創立30周年という大きな節目の年度に会長職をとの打診があり迷いもありましたが、ご相談した方々から激励の言葉を頂き、僭越ですがご恩返しのつもりで有難くお受けすることにしました。ただ、年齢のこともあり幹事を斎藤さんをお願いしたところ、心良く受けて頂き、後顧の憂いなく全力を尽くしたいと考えております。

率直に申しますと再入会した折、以前に比べて新旧会員に一種のわだかまりがあるように思え当初は退会したブランクのせいと自分を納得させていましたが、一年を経過しても何となくですが、会員間に意志の疎通が欠けているのではとの思いが消えませんでした。

当クラブは創立時のチャーターメンバーも含め“会員同士の風通しの良さ”では他に類が無いクラブとっております。

私の懸念を払拭させる上からも、今年度のクラブテーマを「**“初心にかえろう”**ありがとう・おかげさまの心で」としました。

30周年を迎えたクラブは無論ですが、私達個人も初心にかえり、新たな一步を踏み出すことが必要と考えました。

当クラブの会員年齢は30代から80代の多岐にわたり、職業、性格も異なり意見の相違があるのは当然ですが、お互いに、この心で接すれば、クラブ内はいうまでもなく、もっと大きな輪がつながる筈です。

歳月が経つと共につい人は惰性に陥りがちですが、リフレッシュを目標にクラブの長期的な運営を検討する活性化委員会を、青少年育成を目標にローターアクト準備委員会を新しく作り、両委員会とも三年委員会として次年度へ引き継いで頂ければと思います。

この一年間を会員の皆様と共に大いに楽しみたいと思っております。

最後に、改めて東京浅草中央ロータリークラブの栄えある会長職にご指名いただき、心から御礼申し上げます。



幹事就任挨拶

幹事 斎藤 彰 悟

初めに、事業計画書の作製に関しまして皆様のご協力ありがとうございました。

私個人のロータリー入会は、1990年1月、同期には中村さん、長沼さんがいます。この年度1989年～1990年は、9人の新入会員が生まれ、粗製乱造年度と呼ばれました。

その後、2007年～2008年に会長を経験させていただきましたが、その時の幹事を快く受けて頂いたのが山尾会長でした。

さて、2年前、山尾さんから私に幹事をと依頼があった時は、正直驚きでしたが、会長よりいくつかの理由を聞きました。一番のポイントは、会長年度には高齢75才になり、鉄人山尾さんと言えども何があるかわからないので、「万が一に備えて」が殺し文句になりました。ですが、私の心の中では、自分の会長年度に幹事としてすべて取り仕切っていただいたご恩がありました。

「幹事としての心構え」については、クラブテーマである「“初心にかえろう” “ありがとう” “おかげさま”の心で」を実践するため会長を補佐し、クラブ運営が円滑に進められる環境を各委員会と協力して整えるとともに、会員相互の親睦が深まり、クラブ活性化につながるよう努めてまいります。

具体的には、

- ① 本年度クラブとして最大のイベントは「30周年記念例会」です。
海内実行委員長、上野、藤掛、浜中副委員長
- ② 地区ロータリー財団補助金を活用した
被災地復興支援「福島県いわき市フラガール支援」事業
矢野社会奉仕委員会
- ③ クラブ活性化委員会（初めての3年委員会）
中村委員長、上原副委員長、岩田、浜中、斉藤
- ④ ローターアクト提唱準備委員会
藤掛委員長

山尾会長、藤掛さんの強い思いは、11月4日記念例会での認証式を目標としております。

以上のように、盛りだくさんの年度となりますが、この1年間メンバー皆様のご協力をお願いしまして「幹事挨拶」とさせていただきます。